

令和3年度

県民総スポーツすすむ



中高保健体育授業づくり講座



元旦「太陽とともに走ろう」



体育センターがやってきた！



小学校体育実技基礎講座



鹿児島県総合体育センター

いい汗 いい顔 いい気分 さわやかスポーツライフ

はじめに



鹿児島県総合体育センター
所長 山口良人

2021年は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で1年延期された東京オリンピック・パラリンピックが、徹底した水際対策等の感染対策を行い、史上初めて大部分の競技が無観客での開催となりました。その中でも、全力で競技に挑んだ選手の姿は、国内外の多くの人々に感動をもたらしてくれました。

また、東京大会から初めて正式競技として採用されたアーバンスポーツと言われる競技を始めとした競技・種目や、パラリンピックの競技・種目などは、初めて目に触れる機会をもった人々が多く、多種多様なスポーツについて高い関心を集めました。さらに、仲間同士で励まし合う姿や対戦相手が互いのプレーをたたえあう姿といった光景を目の当たりにし、スポーツのもつ力、その素晴らしさを改めて確認することができました。

2023年には、「燃ゆる感動かごしま国体・かごしま大会」が開催されます。今後、これまで以上に「オールかごしま」の絆を深め、特別国体・大会の成功に向けて機運醸成を図っていききたいと思います。

本センターでも、様々な事業において、感染症対策を十分に講じながら最大限の努力を重ねてきました。

しかしながら事業によっては、中止や延期、規模縮小となったものもありました。今後、With コロナで感染症対策を十分に講じながら邁進してまいりたいと思います。

令和4年度から、国が総合型地域スポーツクラブ等の体制強化・役割拡大等を通じて、住民の幅広いニーズに応え、地域スポーツ環境の量的・質的充実を図るため、登録・認証制度を始めます。本センターも今年度から、県保健体育課、県スポーツ協会と連携して認定クラブ制度を取り入れました。今後も更に市町村行政と総合型地域スポーツクラブと連携を図り、総合型地域スポーツクラブの育成・充実のための支援に努めてまいります。

また、本センターでは、子供が生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を培うことができるように、学校体育の充実を図るための取組も行っています。令和4年度から高等学校で新しい学習指導要領が年次進行で実施となります。主体的・対話的で深い学びの視点で体育・保健体育の授業改善が図られるよう、全ての校種の教員を対象とした短期研修講座や自主研修講座等を実施し、教員の資質能力の向上に努めてまいります。

ここに、コロナ禍の中で十分な取組はできませんでしたが、本センターが令和3年度に取り組んだ各事業内容とその成果をまとめた「令和3年度県民総スポーツすすむ」を刊行しました。ぜひ、御高覧いただき、県民の体育・スポーツ及びレクリエーション活動の振興の一助となれば幸いです。

目 次

1	令和3年度鹿児島県総合体育センター事業概要	1
2	令和3年度鹿児島県総合体育センター事業等	2
1	スポーツ・レクリエーション活動の支援	
(1)	普及・奨励	
ア	普及・奨励事業の充実及びモデル事業の実施	
(ア)	スポーツ・レクリエーション「フェスティバル」	
a	春「ふれあいプラザ」	
b	秋「スポーツプラザ」	
c	元旦「太陽とともに走ろう」	
(イ)	暑中げいこ・寒げいこ	
(ウ)	地方青少年武道錬成大会	
イ	女性のためのスポーツ・レクリエーション教室	
ウ	わくわくスポーツ・レクリエーション教室	
エ	スポーツ・レクリエーション体験教室「体育センターがやってきた！」	
オ	市町村等のスポーツ・レクリエーション活動への支援	
(ア)	指導者派遣・広報	
(イ)	スポーツ・レクリエーション用具の貸出し	
(2)	指導者の養成と資質向上	10
ア	スポーツ・レクリエーション活動リーダー養成講習会	
イ	公認アシスタントマネジャー養成講習会	
ウ	柔道指導者講習会	
エ	地域社会武道指導者研修会	
オ	アウトドア活動指導者育成講習会	
(3)	総合型地域スポーツクラブ（コミュニティスポーツクラブ 以下：コムスポ）の育成支援	13
ア	活動状況調査	
(ア)	設立支援状況調査	
(イ)	運営状況調査	
イ	情報提供・相談	
ウ	育成支援	
(ア)	広域スポーツセンター研修会	
(イ)	コムスポ育成のための事業	
(ウ)	鹿児島県広域スポーツセンター認定クラブ制度	
(エ)	認知度向上推進事業	
(4)	情報提供、相談体制及び調査研究の充実	16
ア	県民のニーズに即応した情報の提供	
(ア)	スポーツ情報交換会	
(イ)	刊行物の作成・発行	
a	総合体育センターだより	
b	県民総スポーツすすむ	
c	県立武道館協議会報	
(ウ)	ホームページ・フェイスブックによる情報提供	
イ	スポーツ・レクリエーション相談体制の充実	
2	学校体育の充実	18
(1)	教員の資質能力の向上と授業改善に向けた研修の充実	
ア	悉皆研修や短期研修講座等（体育・保健体育）の充実	
(ア)	短期研修講座	
a	水泳指導法講座	
b	小学校体育実技基礎講座①②	
c	小学校体育授業づくり講座	
d	中高保健体育授業づくり講座	
e	中高保健体育実技講座①②	
イ	自主研修講座の充実	
(ア)	体育・保健体育指導法講座	
(イ)	体育センター来所研修	
ウ	各種研修会や校内研修会等への職員派遣	
(2)	学校体育に関する資料の提供（ホームページ・フェイスブック）	
3	生涯スポーツ振興のための調査	28
4	写真資料（新型コロナウイルス感染症拡大防止により中止になった事業）	

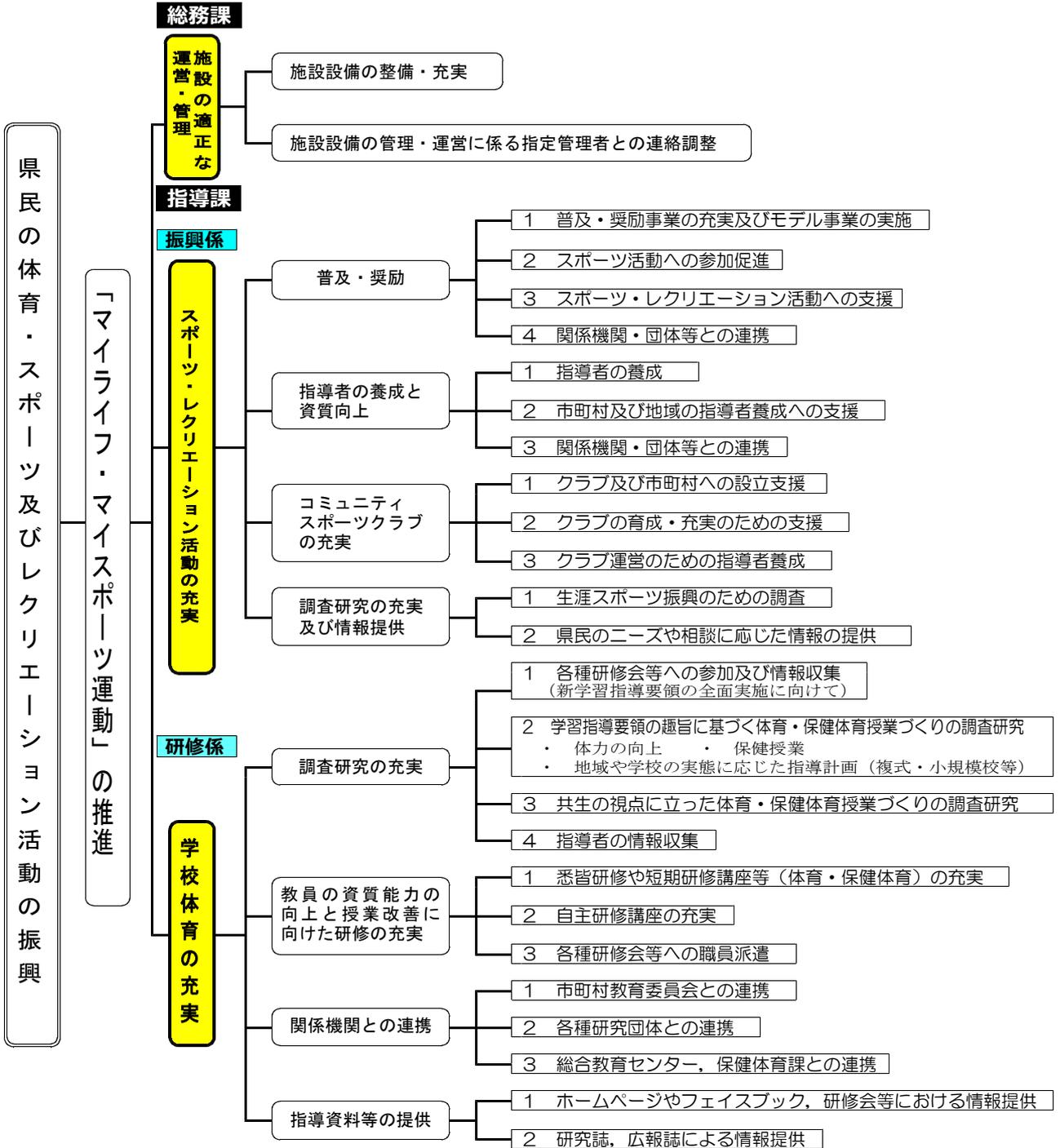
1 令和3年度鹿児島県総合体育センター事業等

1 運営方針

総合体育センターは、県民の体育・スポーツ及びレクリエーション活動の振興を図る拠点として、次の視点で事業を展開する。

- (1) 施設設備の整備・充実と適正な管理・運営に努める。
- (2) スポーツ・レクリエーション活動の普及・奨励を推進するとともに、指導者の養成と資質向上に努め、県民の健康増進と体力向上を図る。
また、その活動の地域の拠点となるコミュニティスポーツクラブの充実に努める。
- (3) 学校体育に係る教員の資質能力の向上と授業改善に向けた調査研究や研修会等の充実に努め、児童生徒の運動習慣の育成と体力の向上を図る。

2 努力点



3 目標

- 生涯スポーツ指導者の育成を図る。
- 各種研修講座及び職員派遣事業の充実により、教員の資質能力の向上及び授業改善を図る。
- コミュニティスポーツクラブの認知度100%を目指す。
- 成人の週1回以上のスポーツ実施率70%を目指す。